

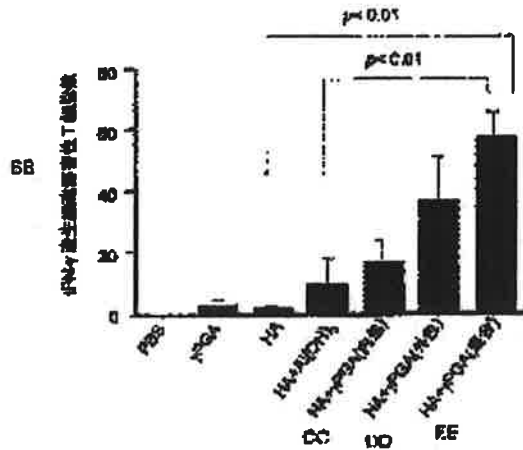
国際出願番号 :PCT/JP2007/069289
 国際公開番号 :WO2008/041703
 出願人 :国立大学法人大阪大学 外2名
 発明の名称 :インフルエンザワクチン用アジュバント
 およびインフルエンザワクチン

国際出願日 :2007年10月2日
 国際公開日 :2008年4月10日
 発明者 :明石 満 外5名

要約:

本発明は、より効果的なインフルエンザワクチン
 を供給するため、体液性免疫と細胞性免疫
 の双方の活性化が可能なアジュバントおよび
 それを用いたインフルエンザワクチンの提供
 を課題とする。

本発明は、ポリアミノ酸を骨格とする生分解性
 ナノ粒子からなるインフルエンザワクチン用ア
 ジュバント、ならびに、インフルエンザウイルス
 抗原、および前記アジュバントを含有してなる
 インフルエンザワクチンを解決手段とする。ポ
 リアミノ酸は、ポリ(γ-ポリグルタミン酸)を主
 体とするものが好ましい。



BB IFN-γ PRODUCING CYTOTOXIC T CELL COUNT
 CC ENCAPSULATED
 DD NON-ENCAPSULATED
 EE MIXED